

Liaison

KASUMI STYLE

リエゾン

83

2020 WINTER

発行:三井不動産ビルマネジメント株式会社 霞が関オフィス

2020年1月より第1期後期スケジュールが始動

特集『ビルと明日を変えていく演劇&人(えんげきじん)』

第4号/霞が関ビルディングサービスセンター通信

駐車場の出入り口動線と仕様

第32回/ちょこっと・霞・歴史さんぽ

令和に楽しむ「お浜遊び」と「忠臣蔵」

第19回/OTOKO NAIL もっと適正休憩!

手のお手入れのおすすめ「健康プレミアムコース」

店長の一押し!

【マーケットレストラン】BARBARA market place 325 KASUMIGASEKI

特集

ビルと明日を変えていく 演劇&人(えんげきじん)



「オフィスビルから演劇を発信する」という、三井不動産ビルマネジメントとconSeptによる共創プロジェクト『ビルと明日を変えていく演劇&人』。プロデューサーの三井不動産ビルマネジメント山田幹大に、その目的や将来像を聞きました。また、第1期〔前期〕本番公演の様子や2020年1月からの予定もお知らせします。

Comment

脚本・演出 古川 貴義さん



映画などと違い、演劇はその場にいないと観られないもので、生の空間で、生身の人間の芝居を楽しめる魅力があります。そういう場を霞が関

というオフィス街のど真ん中に提供していただきとても嬉しいです。オフィスワーカーのみなさんが、「ちょっと覗いてみようかな」と足を運んでくださっているのは刺激的です。演劇作品をつくることは大変ですが、お客さんを呼ぶこともそれ以上に難しいことです。このプロジェクトはそこに一石を投じる試みだと思います。

第1期〔前期〕本番公演『厩火事』×『常時裏』

写真は「厩火事」公演時の様子。古典落語の「厩火事」をベースに、落語と現代の物語がオーバーラップしながら展開。劇と暮らし第1期メンバーのテンポの良いやりとりに対し、お客さんの反応もビビッド。知らず知らずに物語に引き込まれ、オフィスビルにいるのを忘れるほどの没入感で、あっという間の1時間でした。



Interview

「演劇&人」プロデューサーインタビュー

まず足がかりとして2017年、2018年と演出家の板垣恭一さんの力を借りて、演劇セミナーを開催しました。彼にも演劇界にとって意義深い取り組みだと共感していただき、本プロジェクトでは総監督を務めていただいています。セミナーは非常にお客様の反応が良く、ビルで演劇に親しむ土壌づくりになったと思います。次に2018年1月〜2月に第0期（ゼロ期）として「ビルで働く演劇人」のトライアルを実施。9名の演劇人たちが、日中はオフィスビルで働きながら、夜に稽古を積み、最終日にワークショップとして成果を披露しました。そして、このトライアルをもとに、第1期としてスタ

Q その後の取り組みはどのように進んだのでしょうか。

2016年の冬、ビジネス研修の席で、演劇プロデューサーの宋元燮（ソン・ウォンセプ）さんと出会ったことがはじまりです。演劇の世界にまったく縁遠かった私にさまざまなお話を聞かせてくれました。華やかな表舞台の一方で、宋さんは若い世代の環境を憂えていました。稽古場を確保できず、オーディションを次々受け、十分にアルバイトもできない。才能や志はあるけれども、あきらめざる得ない人が多くいるということでした。一方で霞が関ビルディングにはホールがあり、約9000人のワーカーがいます。観劇人口は3〜4%ですが、もしここで稽古や本番を行い、ワーカーの数でも演劇ファンを獲得することができれば、そんな思いで『劇と暮らし』プロジェクトが始動しました。

Q 本プロジェクト始動のきっかけを聞かせてください。



山田 幹大

三井不動産ビルマネジメント株式会社
ビジネスソリューション事業推進本部
企画開発部
インベシジョングループ長

「演劇&人」を より身近にする 3つのAction

Action 1

交流する

2020年3月まで演劇人が霞が関ビル内のチラシ配布やイベントのサポートなどで、交流活動を行っています。目印はプロジェクトのポロシャツです。お見かけの際はぜひお声掛けください。



Action 2

稽古を見学する

2月より定期的に公開稽古を実施します。演劇人たちの本番公演に向けた熱い取り組みをご覧いただけます。霞が関プラザホールにて行っていますので、ぜひお越しください。



Action 3

本番公演を観る

後期本番公演は身体表現を中心にした演目になる予定です。会場はビル内の霞が関プラザホール他です。仕事仲間や同僚をお誘いあわせのうえ、お気軽に観劇をお楽しみください。



第1期〔後期〕 プロジェクト スケジュール

2020年1月下旬から後期がスタートします。前期から引き続いて演劇人のメンバーがワーカーとの交流と稽古を行います。本公演はもちろん、さまざまなイベントも開催しますのでぜひご参加ください。

社会人向け演劇セミナー

○2020年1月22日(水) 霞が関プラザホール

7回目となる演劇セミナー。講師は本プロジェクトの総監督を務める演出家・脚本家の板垣恭一氏。右の写真は前期に行われた6回目のセミナーの様子。



ワークショップ&交流会

○2020年2月26日(水) 霞が関プラザホール

シアターゲームなどを通じて演劇人を身近に感じていただく催しです。右の写真は前期に開催されたワークショップ&交流会の様子。



Information

○twitter
@gekitokurashi

○公式サイト
<https://www.gekitokurashi.com/>

後期本番公演

○2020年3月5日(木)～27日(金) 霞が関プラザホール他

後期は振付家・演出家・ダンサーの下山尚実さんの演出で、前期と同じ演劇人が演じます。会話劇中心の演目だった前期に対し、身体表現中心の演目になる予定です。詳細は後日公式サイトにて発表します。

Q どのような将来像を描いているのでしょうか。

次に、観劇につなげることです。演劇人がチラシを配ったり交流を図ることで、「君が舞台に立つの？それなら観てみよう」というアクションが起きてほしいです。観劇の最初の理由はそれでいいと思います。加えて自分の働いているビルで公演が行われるわけですから。

Q ワーカーと交流を図りながら、オフィスビルで公演を行うことで目指すことを聞かせください。

トしたのが現在進行中の「ビルと明日を変えていく演劇&人」です。2019年10月から2020年3月まで、オーディション選ばれた9名がワーカーのみなさまと交流を深めながら、稽古を行っています。11月には本番公演を迎えました。

私たちが身を置くビジネスシーンは、就職活動と言う関門を抜けることで効率的で安全な場所を約束されています。一方で、若い演劇人は夢を追いかけている限りそこに入ることは許されません。さらに言うと少子高齢化やリモートワークなどによりビジネスシーンが縮小し戦力が不足していくなか、働くことにハングリーな演劇人がいる。それならもっと交わり合って、いっしょに働ければいいのではないのでしょうか。

たとえば、ビル全体の庶務を担うセンターで演劇人が働く。演劇人はワーカーをサポートし、ワーカーは演劇人を身近に感じ応援していただくというオフィスビルになることを目指しています。そうして独り立ちした演劇人が巣立っていき、それを目標に新たな演劇人が入ってくる。そんな場になると面白いですね。

今回のテーマ 「駐車場について」

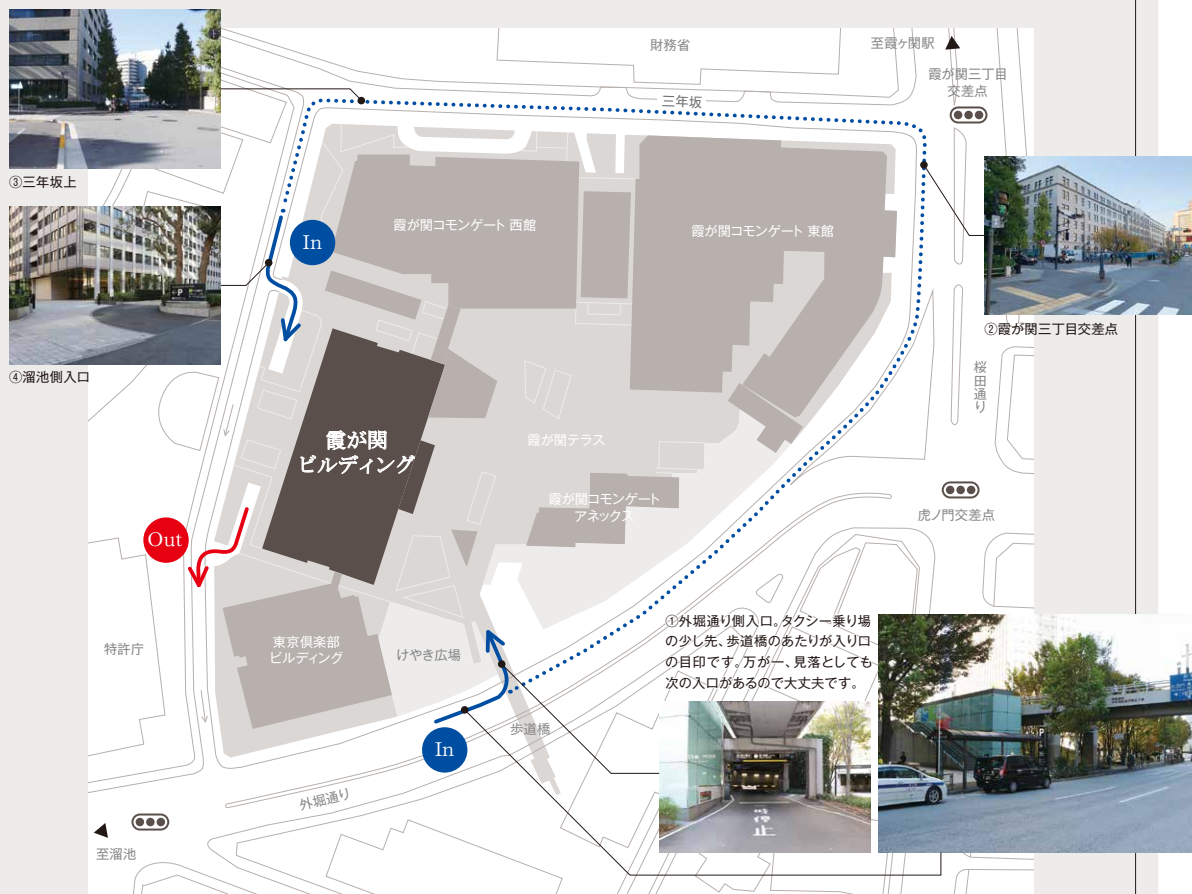
霞が関ビルディングに車でお越しの方より質問の多い駐車場出入口の動線についてご案内いたします。
あわせて駐車場の仕様についてもお知らせします。

駐車場出入口の動線

入口は外堀通り沿い(写真①)と溜池側の一方通行の区道沿い(写真④)に2カ所あり、ぐるりと周回できます。

たとえば外堀通り側の入口を見落としたとしても、慌てずにその

まま桜田通りに出て、霞が関三丁目交差点(写真②)を左折、三年坂を上りさらに左折(写真③)すれば、溜池側の入口から入れます。出口は1カ所です。



駐車場の仕様

駐車場の入庫サイズ、台数は以下の通りです。一部高さの違う箇所がありますので、駐車場内の表示をご確認ください。

分類	収納可能サイズ	台数
平面式	W2.2m×L5.3m×H2.0m	契約車100台、時間貸し140台 ※時間貸し料金300円／30分
車椅子対応	W3.5m×L6.0m×H2.0m	6台(1階に1台、B1階に5台)



令和に楽しむ「お浜遊び」と「忠臣蔵」

Take a Walk Through Kasumigaeseki

江戸の風情を残す汐入庭園

令和となって初めて迎えるお正月。江戸・明治・大正・昭和・平成を経て、東京の地形や風景は様変わりしました。江戸の頃の名庭園は、「汐入庭園」という海水の満ち引きをそのまま生かして池の趣を楽しむ庭園で、「旧芝離宮恩賜庭園」、「清澄庭園」、「旧安田庭園」が汐入庭園でした。しかし、現存する都内の「汐入庭園」は「浜離宮恩賜庭園（はまりきゅうおんしていえん）」[写真1] 1つだけです。

「鷹狩りの鴨場」を残す「浜離宮恩賜庭園」

更に時代劇にしばしば登場する将軍や大名のお遊び「鷹狩り」の鴨場 [写真2] =庚申堂鴨場と新銭座鴨場の2つが現存するのも唯一この庭園だけです。この庭園の魅力を伝える新春らしい伝統ある鷹狩の技「放鷹術」が、毎年お正月に実演されます。そのほかにも歴代将軍たちが「御茶屋」で賓客と共に楽しみながら

食事をし、調度品を鑑賞する「松の御茶屋」、「燕の御茶屋」、「鷹の御茶屋」。徳川六代将軍家宣が庭園を大改修したとき、その偉業をたたえて植えられたといわれる「三百年の松」など、当時の面影を残す史跡の数々と出会えます。

元禄忠臣蔵の「御浜御殿綱豊卿」の舞台

映画「決算! 忠臣蔵」が最近話題となり、12月14日の「忠臣蔵討ち入り」は誰もが知るところですが、実はココ、元は甲府藩下屋敷の庭園だったものが、甲府侯綱豊卿が六代将軍家宣となったことを機に将軍家の別邸となり、名称も浜御殿になりました。年に一度、奥女中や近侍の者など総出で磯遊びに興じる

「お浜遊び」、その夜催される能楽の集いには、なんと宿敵吉良上野介招かれていた…と

いうのが歌舞伎の名場面。

霞が関周辺は忠臣蔵のゆかりが数多くありますが、3月14日は切腹最中の日。この日江戸前21は「令和忠臣蔵」イベントを開催します。そしてなんと、新橋の浅野内匠頭が切腹した田村右京大夫建頭上屋敷の「田村銀杏稲荷大明神」[写真3]も昨年再建されました!

まだまだ霞が関周辺にも新たな見どころが満載! 新春にはお浜御殿の鴨場や茶屋の景色を愉しみ、3月には忠臣蔵の前編ゆかりの地を訪ねてみませんか?

参考文献/「東京都公園協会 庭園に行こう! HP」、「歌舞伎美人」HP 写真提供/ 1・2 公共財団法人東京都公園協会、3 御菓子司 新正堂

1 かつての御殿を想起させる「浜離宮恩賜庭園」汐入庭園の様子。2「鴨場」は、鴨が安心して休息できるよう3mほどの土手で囲われている。3 老舗和菓子屋「新正堂」の裏手ビルにある「田村銀杏稲荷大明神」。



もっと! 適正休憩!

オトコネイルよりおすすめのサービスやポイントをご紹介します。

Service Menu 19 手のお手入れのおすすめ「健康プレミアムコース」

乾燥する冬にはしっかりお手入れを

手全体と爪をトータルでお手入れする「健康プレミアムコース」は、乾燥により手がカサカサしている、荒れている、ささくれができてしまっている、爪の縦筋が気になる、など手や爪のお悩みがある方にぜひおすすめしたいサービスです。サービスでは、爪切り、甘皮処理、ささくれ処理、ツヤ出し、ハンドマッサージに加え、2種類から選べるパックが付いています。ひとつはパラフィン

ンパック。温めた口ウの中に手を浸しバックするものです。硬くなった肌を柔らかくしてくれたり、血行を良くしてくれます。もうひとつがハンドパック。肌再生成分や保湿成分の入った手袋状のバックに手を入れるだけ。乾燥して手荒れの激しい方におすすめです。冬の手元の身だしなみにぜひご利用ください。

○約75分・7,000円

そのほかの手のお手入れメニュー

健康コース

爪切り、甘皮処理、ささくれ処理、ツヤ出し、ハンドマッサージ。 ○約60分・6,000円

身だしなみコース

爪切り、ささくれ処理、ツヤ出し。 ○約30分・2,800円

男性も女性もご利用できます! /

Presented by OTOKO NAIL

適正休憩所 (霞が関ビルディング1階)

[営]月~土:11時~20時

[休]日・祝 [☎]0120-662-880

<http://www.otokonail.com/>

サービスの流れ



1 まずぬるま湯に指を付けて皮膚を柔らかくした後、専用ニッパでツメをカットし、やすりで滑らかに。



2 次に柔らかくなった甘皮をやさしく押し上げ(写真)、ささくれとともに専用ニッパで丁寧にカット。



3 爪の油分を拭き取ったあと、コーティング。お好みで光沢の有無を選べます。写真は光沢あり。



4 次にパラフィンパックがハンドバック(写真)のどちらかをセレクト。最後にアロマオイルを使ってマッサージ。

店長のイチ押し!

今回の
お店

マーケットレストラン
BARBARA market place
325 KASUMIGASEKI
○霞が関ビルディング1階



シェフ
玉井 拓志さん

石窯を使ったメニューが自慢

当店のコンセプトは、“ヨーロッパの市場”のような活気溢れるマーケットレストランです。豊富なお酒と肉・魚・野菜など素材を活かした料理を取り揃えており、気取らずにふらっと立ち寄れる憩いの場としてご利用いただけるお店です。店名にある“325”は、3丁目2番地5号という住所からきています。

当店の自慢は石窯を使った料理の数々です。香ばしくパリッと焼き上げるピッツアはもちろん、玉ねぎを丸ごと1個大胆に焼き上げるなど、素材の魅力を引き出す石

窯メニューを取り揃えています。

そのなかでも今回おすすめしたいのが、「赤海老と貝類をふんだんに使ったバエリア」です。魚介の旨味たっぷりのスープをお米に吸わせ、赤海老と貝類のをせ石窯で焼き上げる一品です。あざやかな色どりがテーブルをはなやかにしますし、シメのご飯ものとしてもぴったりです。

ドリンクメニューも豊富で、ワインメニューも充実しています。グラスワインで赤・白4種ずつ、ボトルワインが赤・白約20種を常時ラインナップしています。ワインを楽しむに訪れていただけるお客様が多いです。そんなお酒に合う手軽な小皿スタイルのおつまみ料理“タパス”も豊富です。

活気あふれる市場のような空間

タパスのおすすめは、「切り立てイタリア産プロシュート」です。イタリア製の専用スライサーを使い、切り立てを味わっていただけます。ふわっとして口の中で溶けるですよ。白ワインとともにどうぞ。これからの季節はあつあつの「牛すじとものつ赤ワイン煮込み」もおすすめ。重めの赤ワインがぴったり合います。

また、ランチセットも好評です。メイン料理を1品選んでいただき、パンやライスが食べ放題。スープバーやサラダバー、ドリンクバーも付きます。メイン料理はオニオンガーリックソースがくせになるトンテキや石窯で焼き上げる焼きカレーのほか、パスタ、グラタン、ハンバーグの5品です。忙しい時にさっと食べるといよりは、ゆっくりとランチを楽しみたいというときに



赤海老と貝類を

ふんだんに使ったバエリア(1,890円)

魚介の旨味たっぷりのスープをお米に吸わせ、赤海老とアサリ・ムール貝をふんだんにのせ石窯で焼き上げ、アツアツで楽しめます。石窯で焼いた香ばしさと魚介の豊かな香りが広がります。



切り立てイタリア産プロシュート

(580円)

イタリア製の専用スライサーでぎりぎりまで薄くスライスすることで、口の中に運ぶとふわっととろけるような食感が楽しめます。



牛すじとものつ赤ワイン煮込み

(890円)

ぐつぐつと煮込んだ牛すじとものつが、とろとろで濃厚な味わい。身体も温まる冬にぴったりの一品です。

ぴったりだと思います。

4～30名程度のパーティーや貸し切りも可能で、新年会プランもご用意しています。これから冬に向けて石窯を使ったあたたかいメニューを考案中ですのでぜひご期待ください。1杯からでも気軽に足を運んでいただければうれしいです。

Data



☎03-6206-1011

【営】月～土:11時～23時00分(L.O.22時30分)

日・祝:12時～17時(L.O.16時)

【休】不定休

【席】86席

<https://www.potomak.co.jp/>

※表示価格はすべて税抜き価格となっています。



霞ダイニング コースメニューガイド 「霞の宴」をご活用ください！

2019年冬から2020年春にかけて、霞ダイニング コースメニューガイド「霞の宴」を配布しています。ガイドには憩いの宴や接待にぴったりの「大人の」とおきコース料理」と、オフィスのパーティーや打ち上げに「バラエティ豊かなオードブル」を掲載。お得な特典もありますので、ぜひご利用ください。

〇「大人の」とおきコース料理」参加店舗

霞が関ビルディング PRONTO IL BAR / くしや霞が関店 /
BARBARA market place 325 KASUMIGASEKI / 上海レストラン&バー 檸檬
東京倶楽部ビルディング 食堂BARカスミガセキ / 鮮魚 銀シャリ ほっこり /
中国料理 頤和園 / 焼酎・黒豚 芋蔵 / 焼肉たまき家

〇「バラエティ豊かなオードブル」参加店舗

霞が関ビルディング 万世麺店 / 東海大学校友館 / 華華 (チャチャ) /
焼きスバゲツ ミスターハングリー / 上海レストラン&バー 檸檬 / バン工房ベルベ /
PRONTO IL BAR / BARBARA market place 325 KASUMIGASEKI /
くしや霞が関店 / 上海レストラン&バー 檸檬
東京倶楽部ビルディング Délium Café Tokyo / 食堂BARカスミガセキ /
中国料理 頤和園

2020
4/30(木)
まで

三井ショッピングパークカード会員

本冊子掲載コース
ご注文の方に
サービス！

このアイコンが目印 / 飲み放題30分延長サービス
ご予約時にサービスご利用の旨をお伝えください。
宴会当日に三井ショッピングパークカードを
ご提示ください。
ポイント会員
飲み放題30分
※その他のコースのサービス適用については、各店舗へお問い合わせください。

Liaison YELLOWPAGE

ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kasumigaseki36.com>



Restaurant

けやき[フランス料理&鉄板焼き] 35F

[営]ランチ 11:30~14:00
ディナー 14:00~17:00
ディナー 17:00~21:30
[休]日・祝(貸切のみ営業可)
[TEL]03-3581-5200 席数:60 個室あり

初つばみ[日本料理] 1F

[営]ランチ 11:30~14:00(L013:30)
ディナー 17:00~22:00(L021:30)
[休]土・日・祝
[TEL]03-5521-6001 席数:148 個室:13



Shop

播磨屋本店 東京本店[おせんべい] 1F

[営]10:00~19:00
[休]無休
[TEL]03-5512-4747 席数:114

かちどき薬局 霞が関店[薬局、化粧品] 3F

[営]月~金 9:00~18:00
土 9:00~13:00
[休]日・祝
[TEL]03-3581-7776

ダイヤモンドカメラ[写真・印刷] 3F

[営]9:00~18:00
[休]土・日・祝
[TEL]03-3581-7068

生活彩家 霞が関ビル店[コンビニ] 3F

[営]月~金 7:00~21:00
[休]土・日・祝
[TEL]03-3581-7783

ナチュラルローソン 新霞が関ビル店[コンビニ] 1BF

[営]月~金 7:30~22:30
[休]土・日・祝
[TEL]03-3539-3320

屋台DELI[弁当販売] 1F

[営]11:00~13:30
[休]土・日・祝



Service

霞が関ビル内郵便局 3F

[営]郵便窓口 9:00~18:00
貯金窓口 9:00~16:00
保険窓口 9:00~16:00
[休]土・日・祝
[TEL]03-3581-1716
[ATM]平日 8:00~21:00
土 8:00~21:00
日・祝 8:00~20:00
※預入及び硬貨対応の取扱は17:00まで。

Kiraku 霞が関 3F

[営]月 11:00~18:30(最終受付17:50)
火~金 11:00~21:00(最終受付20:20)
[休]土・日・祝
[TEL]03-5512-1159

極東証券 霞が関ビル支店 3F

[営]9:00~17:15
[休]土・日・祝
[TEL]03-3504-0211

三井のオフィス ビジネスラボラトリー 1F

[営]9:00~17:30
[休]土・日・祝
[TEL]03-5511-1500

Presented by OTOKO NAIL 適正休憩所 1F

[営]月~金 11:00~20:00
土 11:00~18:00
[休]日・祝
[TEL]0120-662-880



Clinic

霞が関ビル診療所 3F

[営]月~金 9:00~12:30(受付 8:30~)、
14:00~16:30(受付13:30~)
土 9:00~12:00(受付 8:30~)
[休]日・祝
[TEL]03-3581-6031

山口歯科 3F

[営]10:00~13:00(最終受付12:30)、
14:00~19:00(最終受付18:30)
[休]土・日・祝
[TEL]03-3581-9191

吉田歯科医院 3F

[営]月~金 9:30~13:00(最終受付12:30)、
14:00~18:00(最終受付17:00)
土(第2・第4) 9:30~13:00
[休]土(第1・第3・第5) 日・祝
[TEL]03-3581-7766

霞ダイニングの店舗情報はホームページをご覧ください。

<http://www.kasumi-d.jp>

※2019年12月現在の情報です。
詳しくは霞が関ビルディングホームページをご覧ください。



I N F O R M A T I O N

イベント報告



左から、岩手県「そばっちゃん」、福島県「HAPPYふくしま隊」、山口県「ちよるる」。

買って! 食べて! 楽しんで!

霞マルシェ2019が盛況。霞が関音楽祭も同時開催

2019年10月7日～11日の5日間にわたり、霞マルシェ2019を開催しました。前年から引き続き前半2日と後半3日の2部構成。10月7日、8日は経団連との共催による「東北復興応援マルシェ」で、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県と東北6県が一堂に会し特産品を販売しました。10月9日～11日の「霞が関からまちおこし」では、山口県・岩国市、岐阜県美濃加茂市、高知県四万十市、宮崎県小林市、鹿児島県薩摩川内市の5つのより地域の逸品を紹介、販売しました。また、今回は霞が関音楽祭も同時開催。秋の味覚と豊かな音楽を同時に楽しんでもういただけましたでしょうか。



1 霞マルシェと霞が関音楽祭が同時開催され、にぎわいを見せる霞が関ビルロビー。2 東北復興応援マルシェの様子。3・4 「霞が関からまちおこし」の様子。5～7は霞が関ビルで開催された霞が関音楽祭。5 フルート四重奏。6 秋を彩るミュージカル名曲集。7 DR EAMVIVO JAZZ ORCHESTRA AUTUMN LIVE。

VOICE

三井不動産ビルマネジメントからのお知らせ

新年あけましておめでとうございます。2020年もリエゾンをよろしくお願いいたします。

リエゾン83では、『ビルと明日を変えていく演劇&人』を特集しました。各種イベントやチラシ配りなどで演劇人と交流していただいておりますでしょうか。また、昨年末の本公演はご覧いただけましたか。オフィスビルと演劇という組み合わせをぜひ楽しんでいただきたいと思います。2020年1月下旬からは後期スケジュールが始動します。3月には本公演となりますので、まだご覧になっていない方は演劇の楽しさを体感ください。

また、「霞が関ビルディングサービスセンター通信」では、お問い合わせの多い霞が関ビルの駐車場入口についてご案内しました。写真とあわせて紹介していますので、ぜひ参考にしてください。

今年もリエゾンの誌面を支えるのはみなさまの声です。ご意見やご感想はinfo@liaison-net.jpまでお寄せください。ご協力よろしくお願いいたします。

リエゾン大募集!

アンケート&全員プレゼント!

みなさまの声がリエゾンの誌面づくりを支えています。

下記の質問にお答えいただいた方全員に図書カード500円分をプレゼントいたします。

質問

リエゾンで取り上げてほしい記事は?

応募方法

質問の回答とお名前、ご所属の会社名、プレゼントの送付先を明記のうえ、下記のアドレスにメールを送ってください。

応募締め切り: 2020年1月31日まで

応募はこちらから ▶▶▶ info@liaison-net.jp

*ご応募いただいた方はリエゾンモニターとして登録させていただきます。

ご応募対象について

霞が関ビルディング、新霞が関ビルディング、虎ノ門琴平タワー、虎の門三井ビルディング、東京倶楽部ビルディング、虎ノ門ツインビルディングのテナント企業でお仕事をしているオフィスワーカーの方に限定させていただきます。

個人情報の取り扱いについて

個人情報は厳重に管理します。個人情報を第三者に提供することはありません。取材等で撮影した写真やインタビュー記事は、リエゾン誌および霞が関ビルディングホームページでの掲載以外には許可なく使用いたしません。